環境にやさしく

アルミニウム用低硝酸スマット除去剤

スマットクリーン

水質汚濁防止法排水基準が改正され、硝酸が有害物質に加わりました。

アルミ素材を侵食することなく、ほとんどの材料のスマット除去が容易にできます。従来の単独硝酸浴では、困難であった材料のスマット(Cu, Mg, Zn 等)除去も容易にできます。

1. 特徴

1. **排水中の窒素 N を従来の1／5以下に低減でき、排水処理設備の負荷を軽減できます。**
2. **よりスピーディーにデスマット処理を行えます。**
3. **作業者の安全と、保管管理を考慮し、硝酸濃度を抑えました。**
4. **液更新の必要が無く、コンク液の補充のみで充分です。**
5. **硝酸に比べ寿命が延び経済的です。**
6. **排水処理のリン分凝集・沈殿効果が向上します。**

2. 性状

濃褐色の液体です。硝酸臭があります。
硝酸をベースに数種の添加剤を配合したアルミニウム用スマット除去剤です。

3. 使用方法

デスマット槽（SUS304、塩ビ製）にて建浴します。

低スマット材料（1000,5000 系）	10%
高スマット材料（2000,6000,7000 系）	20~30%

デスマット後は充分に水洗して下さい。不純物（スマット分）が一次水洗槽で中和され沈殿します。白濁しますので、水洗槽は流水使用をお勧めします。

デスマット所要時間の比較

	スマットクリーン	67.5%硝酸
希釈率	10%（約 1/10）	1/3
硝酸濃度	3%	22%
1050	30sec	90sec
2014	60sec	120sec 以上
5052	40sec	90sec
6063	50sec	120sec

参照：アルトピア 2006 年 5 月

4. 管理方法

- 液バランス管理は必要ありません。スマット除去効果能力が低下してきた時は、比重と濃度の関係を参考にスマットクリーンを補充して下さい。
- スマット除去効果が不十分な場合には、スマットクリーン濃度を高めに設定して下さい。または加温（25～30℃程度）、処理時間を長くして下さい。
- ADC12 など、ケイ素を多く含むものは、キャストクリーンをお勧めします。

比重とスマットクリーン濃度の関係

	原液	40%	30%	20%	10%	5%
比重	1.36	1.14	1.11	1.07	1.03	1.01
硝酸濃度	29%	12%	9%	6%	3%	1.5%

5. 荷姿

25kg ポリ容器、250kg ポリドラム

※ 本製品のご使用に際しましては、必ず安全データシート（SDS：RM1041）を精読・検討の上ご利用下さいます様お願い申し上げます。

※ スマットクリーンは医薬用外劇物です。取扱には充分注意して下さい。

※ フッ化物、過酸化水素は含みません。

製造・販売元

ライキ株式会社（来嬉）
〒340-0002 埼玉県草加市青柳１－５－４１
TEL. 048－933－1670
FAX. 048－933－1677